生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**筋膜炎における神経密度の変化とその病態への影響に関する研究**		
1. 研究の目的と方法	免疫の異常により筋肉をおおう筋膜に炎症がおこることが知られています。そして、筋膜の炎症は筋肉痛を引き起こすことも知られています。しかし、筋膜の炎症による症状の機序や神経の関わりについては十分分かっていません。この研究は筋膜に炎症がある組織で筋膜に分布している神経と神経と関連する因子を調べることにより、筋膜の炎症や症状と神経の関係をを調べる研究です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	対象となる方：筋または筋膜疾患が疑われ、当院にて皮膚から筋肉までの生検を受けた患者さんで、慈恵医大附属病院リウマチ・膠原病内科で 2000 年 1 月 1 日～2020 年 3 月 31 日に入院検査をを受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	皮膚から筋肉にかけての病理組織	
	(2)試料の取得の方法	病理診断で使用した残りの病理組織の一部を使用させていただきます。	
	(3)情報の種類	診療録情報（診断名、年齢、性別、罹病期間、身体所見、検査結果（血液検査、病理検査、治療）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　内科学講座　リウマチ・膠原病内科
		氏名	野田健太郎
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学　内科学講座　リウマチ・膠原病内科　吉田健	
	(4)共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、以下の機関（あるいは会社）に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。 提供先の機関：株式会社　協同病理 提供方法：追跡可能な方法で郵送 試料・情報の利用または提供予定開始日：2021 年 1 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　内科学講座　リウマチ・膠原病内科 研究責任者：講師　野田　健太郎（のだ　けんたろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3291） 対応時間：平日 09：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。